

ノロウイルスは <mark>冬場を中心に流行!</mark>



感染者の便や嘔吐物から人の手などを介した 食品への二次汚染

症状

- 主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱等
- ●潜伏期間は感染から発症まで1~2日
- 感染しても無症状の場合や、軽い風邪のような症状(微熱、だるさ、食欲不振等)の場合もあり、 感染に気付かないことがあります
- 症状が回復した人の便中にもノロウイルスが 含まれていることがあります

ノロウイルスによる食中毒予防のポイント

調理する人の健康管理

症状がある時は調理しない

>家族の健康状態にも注意する

作業前などの手洗い

トイレの後、調理場に入る前、次の調理作業に入る前に

指先、指の間、爪の間、手首など汚れの残りやすいところを丁寧に

調理器具の消毒

熱湯(85℃以上で1分以上)

塩素系消毒剤(次亜塩素酸ナトリウム等)(塩素濃度200ppm)

食品の加熱調理

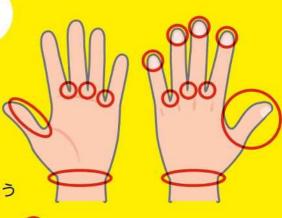
中心温度85℃~90℃で90秒以上加熱

正しい手洗い方法





- ☑爪は短く切りましょう
- ☑ 時計や指輪は外しましょう



特に洗い残しが起こりやすい場所



















- ▶1~8の手順を2回繰り返す「二度洗い」が効果的
- ▶手洗い後にアルコールで手を消毒するとより効果的

